

FUREAINO MACHIZUKURI

# 滴翠会報

2021  
月刊

9月号

第369号  
平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会



敬老を祝って

## 敬老の日

社会福祉法人滴翠会では、9月に各施設で敬老会が開催されました。

養護老人ホーム滴翠苑は「長寿祝いの日」、救護施設慈翠館は「敬老祝賀会」、特別養護老人ホーム明翠苑とデイサービスセンター華翠会館は「長寿を祝う会」がそれぞれ行われました。

例年ですと式典を行ない、アトラクションやご家族を招待して祝宴など盛大に行われますが、昨年に引き続き今年も新型コロナウイルス感染症対策の為、各施設ごとに実施しました。

滴翠苑は6名の方、慈翠館は23名の方、明翠苑は15名の方、華翠会館は5名の方がお祝いを受けられました。御長寿の皆様おめでとうございます。

滴翠会の長寿者の皆様にはこれからも健康に気をつけて、ますますのご長寿を願っております。

誠におめでとうございます。



滴翠苑施餓鬼法要

●養護老人ホーム  
てきすいえん  
**滴翠苑だより**

かすみがうら市横堀四五―一五  
TEL 〇二九九―五九―三六三一

### 施餓鬼法要

八月十日に滴翠苑集會室で施餓鬼法要が厳修されました。

施餓鬼とは生前の悪行などにより餓鬼となった靈魂や無縁仏など供養されない死者に施しを行う法会です。苦しんでいる者に施しを行うことで自分自身に徳を積むことができるとのことで、特にお盆やお彼岸の時期にあわせて行われるようになりました。

集會室には祭壇が設けられ、位牌と共に仏花や野菜や果物などお供物が並べられました。

導師様をお迎えし、法要の始まりです。導師様の読経の後、利用者の皆さんと職員によって焼香をし、施餓鬼供養を無事に執り行うことが出来ました。徳を積んだことで利用者の皆さんの健康長寿に繋がることを願っております。

### スイカ作り

滴翠苑では毎年利用者有志によってスイカやトマトなど数種類の野菜や果物を育てています。

先日にも立派にスイカが実りまして、無事収穫することができました。三時のおやつとして提供され、利用者の方も「美味しい」とのことです。育てた利用者の方も大変嬉しそうな表情をされていました。

畑作業というのは、土を耕し、草を取り、毎日水をまくなどやるのがたくさんあり根気がいる作業ですが、心身共に良い影響があるとのこと。実際畑作業をされている利用者も大変そうではありましたが、同時に充実感もあったと思います。お身体に無理のない範囲で続けていって欲しいと思います。秋にも収穫が控えておりますのでとても楽しみです。



おやつにナシとブドウをいただきました

## 味覚狩り

厳しい夏の暑さも終わり秋を感じる季節となりました。毎年この時期になりますと近くの果樹園に秋の味覚狩りに出掛けていますが、コロナ禍の影響を考慮し利用者の外出は自粛して、梨と巨峰を購入して苑内でおやつとの時間と秋の味覚を頂くこととなりました。

九月二日と三日の二日間に分けて梨と巨峰を召し上がりました。皆さんは「甘くて美味しい」などと話され、秋の味覚を堪能されていました。

梨やブドウの巨峰を家族の方に贈りたいと言う利用者の方がいましたので、ご家族の方も秋の味覚を楽しんで頂けたら幸いです。

外出できず残念でしたが、秋の味覚を堪能できて良かったです。来年は果樹園にお出掛けできることを願っています。

## 半ノ木霊園墓参り

八月十二日、滴翠会の先亡利用者のお墓があります半ノ木霊園へ利用者有志と一緒に墓参りをしました。感染対策を取り、少人数での参加となりましたが、参加された利用者の皆さんはお線香を上げ、丁寧にお参りされました。昨年に引き続きコロナ禍でのお墓参りとなりましたが、無事に行なえて良かったです。

## 文化祭開催について

今年の文化祭は、昨年同様コロナウイルス感染予防の為、規模を縮小し招待者なしの施設内で開催いたします。ご理解の程宜しくお願いいたします。

### ✿9月の行事

味覚狩り	9月2日
長寿祝いの日	9月9日
秋の彼岸法要	9月22日
お誕生会	9月30日



慈翠館敬老祝賀会

●救護施設  
**慈翠館**だより

石岡市半ノ木一丁目四六一  
 TEL 〇二九九―二四―二八七一

## 敬老祝賀会

九月十四日、慈翠館ホールにて敬老祝賀会が行われました。

今年も去年に引き続き新型コロナウイルス感染症の予防の為、外部からのお客様はお呼びせず、慈翠館のみでの開催となりました。

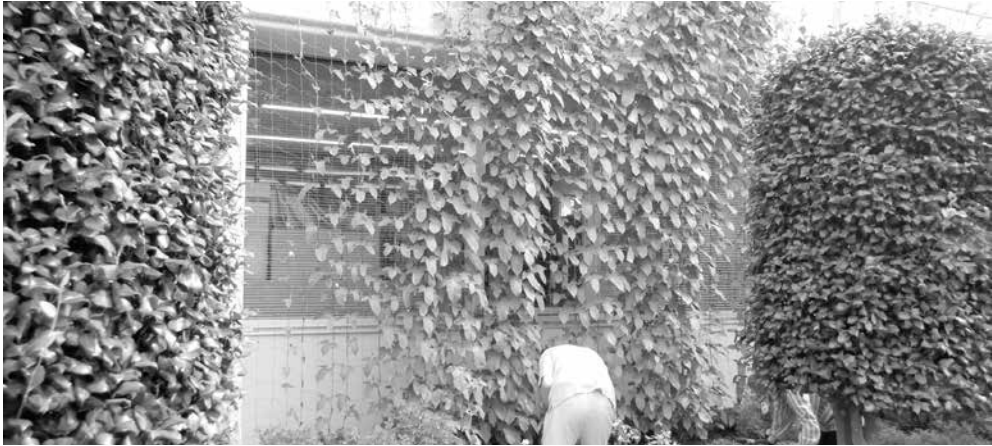
式典は肅々とした雰囲気の中で長寿者一人一人の名前が読み上げられました。本年度は、古希の方九名・喜寿の方一名・傘寿の方一名・七十歳以上の方十二名の計二十三名の方が長寿者としてお祝いを受け、記念品のデザート詰合せが会長より配られました。

その後の会食では、赤飯・天ぷら・鰻と豆腐の重ね蒸し等の祝い膳が用意され、皆さん「豪華な食事ね」と言いながら残さず召し上がられていました。長寿者の方々が来年もこの日を元気に迎えます事を願っています。

## 作業紹介

慈翠館での活動の一つとして、作業があります。作業にも何種類かありますが、今回は「食堂掃除」について紹介したいと思います。基本的には食堂内の清掃を行う班ですが、ただテーブルを拭くだけではなく、約七十脚ある椅子や床の消毒も感染症対策として行っています。また食堂内の清掃が終わる時間が余ったら、外に出て除草作業や歩行運動を行うこともあります。

まだまだコロナウイルスが収まらない現状ですので、もし利用者が様々な感染症や体調を崩してしまった場合に、重症にならないように、基礎体力をつけるためにも作業は役に立っていると感じています。作業中に利用者同士が密にならないよう、一人一人の間隔を空けるなどの対策を取りつつ、出来る範囲でこれからも頑張っていきます。



慈翠館 グリーンカーテン

## 暑さ対策

連日のように真夏日となり、体調を崩しやすくなっています。慈翠館では様々な暑さ対策に取り組んでいます。

一つ目は、朝顔のグリーンカーテンです。医務室、静養室、事務所の窓の外に園芸班の方々が協力して朝顔の種を蒔いてくれました。交代で毎日をやり、立派に成長した涼し気なグリーンカーテンができました。強い日差しを見事に遮ってくれます。

二つ目は、特に気温の高い二階の廊下にスポットクーラーを設置したことです。暑い時は一晩中冷房を点けていますが、それでも廊下は温度が下がりませんが、それでも廊下は温度が下がります。設置して大型扇風機を併用することで少しですが温度の上昇を抑える事が出来ました。熱中症に注意し、皆さんが元気に秋を迎えられる事を願っています。

## シェイクアウト訓練

九月十日、石岡市が主となって地震発生時における、安全確保行動の習得と防災意識の向上を図ることを目的に行う「石岡市シェイクアウト訓練」に慈翠館も参加しました。

茨城県沖を震源とする震度六弱の地震が発生した事を想定し訓練が実施されました。午前十時に市の防災行政無線と防災ラジオの放送によって訓練がスタートされ、参加者はその場で「姿勢を低くする」「頭を守る」「動かない」という三つの安全確保行動を一分間行つてからホールに避難しました。いつもと違う訓練となり、利用者も緊張感をもって訓練を行いました。

## ✿9月の行事

敬老祝賀会	9月14日
誕生会	9月21日
彼岸法要	9月22日



養護老人ホーム明翠苑 長寿を祝う会

●特別養護老人ホーム  
 明翠苑めいすいえんだより

石岡市半ノ木一―四八―一―  
 TEL〇二九九―二三―九六二〇

### 長寿を祝う会

九月十日、明翠苑・華翠会館合同の「長寿を祝う会」が華翠会館ホールで華やかに開催されました。

今年も残念ながら、新型コロナウイルスの感染症予防対策の為、お客様をご招待せず実施しました。

今年、百寿の方が明翠苑・華翠会館ご利用者様で一名ずついらっしゃり、さらに、白寿、卒寿、米寿、傘寿、喜寿、古希の方が明翠苑では十五名、華翠会館では五名が、施設長からお祝いを受けました。また、明翠苑の利用者様全員に滴翠会会長より記念品が贈られました。

昼食は、調理員特製の赤飯弁当を召し上がって頂き、皆さん「美味しい」とすごく喜ばれていました。

これからも新型コロナウイルスや感染症に注意しながら行事等を行ってまいります。

皆様誠におめでとうございます。

### 「長寿を祝う会」で

### お祝いを受けた皆様

- 百寿(百歳) 櫻井様
- 白寿(九十九歳) 鈴木様
- 卒寿(九十歳) 中嶋様
- 友部様
- 小島様
- 原 様
- 萩原様
- 米寿(八十八歳) 川井様
- 川又様
- 大山様
- 大尾様
- 傘寿(八十歳) 小澤様
- 喜寿(七十七歳) 渡引様
- 井上様
- 古希(七十歳) 飯嶋様

## ふあみり一通信

### 8月の出来事

8月2日 「座談会」を苑内放送にて行いました。今月の予定を説明したり、利用者様からの要望などを伺ったりしました。

8月6日 夕方より慈翠館・明翠苑の合同夏祭りの予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策の為、花火のみ慈翠館グラウンドにて行いました。皆さん「綺麗」とひと時の時間を過ごしました。

8月10日 「施餓鬼法要」を実施し、導師による法話・読経のあと、利用者・職員による焼香を行い、明翠苑先亡精霊のご冥福を皆でお祈りいたしました。

8月11日 ふらんす亭喫茶を開きました。一番人気は調理員特製の「抹茶クリームあんみつ」でした。

8月24日 ふらんす亭食事会を開き、しぐれ丼セット・カレイの唐揚げ定食・冷やし中華セットの中から好みの物を選んで召し上がっていただきました。皆さん「美味しい」と喜ばれていました。

## 明翠苑ニュース

(8月分)

面会	0件	延0名来苑
外出	0件	外泊0件
ショートステイ	5名	延20日利用

## 明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

### 明翠苑の入所実態調査

今回は、明翠苑の入所実態調査について紹介します。

明翠苑に入所するには、入所申込書を頂きます。原則要介護3以上の方が対象です。入所申込書をもとに入所検討委員会にて、より必要性の高い方、緊急性の高い方に入所いただけるようさまざまな要素を点数化し、検討させていただきます。

石岡市介護保険室の方立ち会いのもと、月に1回入所検討委員会が開催され、入所順位を決めていきます。入所の順番が近くなりましたらご連絡し、ご本人に面談し実態調査となります。事前に基本情報、ADL（日常生活動作）票、内服情報を提出していただき、看護師、介護職員、ケアマネジャーが利用希望者の自宅や、入院先へお伺いして、身体の状態等を確認させていただきます。

その後、施設にて、施設長、看護師、介護職員、管理栄養士、生活相談員による検討を行ない、入所の結果をご連絡します。

入所が可能な場合は入所日を調整していき、契約書・重要事項の説明を行ない、契約を結び施設生活が始まります。

今後も介護にお困りの方がいらっしゃいましたら気軽にお問合せ下さい。



百歳おめでとうございます

● デイサービスセンター  
**華翠会館だより**

石岡市半ノ木一―四八〇  
 TEL〇二九九―三三一八二〇〇

「長寿を祝う会」で

お祝いを受けた皆様

○百 寿 (100歳)  
 大 森 様

○白 寿 (99歳)  
 田 能 様

○卒 寿 (90歳)  
 櫻 村 様  
 鈴 木 様

○米 寿 (88歳)  
 漆 野 様

デイサービス華翠会館では、百寿・白寿・卒寿・米寿の5名の方がお祝いを受けました。おめでとうございます。これからも健康に気をつけて長生きして下さい。

**翠** すい      **進** しん      **会** かい

社会福祉法人滴翠会 退職職員後援会

滴翠会を退職された皆様の親睦と互助を進めます。



## 明翠苑居宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一―四八―一―  
TEL 〇二九九―二三―九六三―四

### こころのリハビリテーション

今回は、リハビリテーション(以下リハビリ)の広義性、可能性について自分なりに感じたことを綴っていきます。

リハビリに対して皆様はどんな印象をお持ちでしょうか。理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等、専門的な知識や技能を有する支援者が、様々な機能訓練を障害を有する人達に寄り添いながら継続的に行うもの。そんなイメージがあるかも知れません。リハビリを受けるご利用者様はきつと心強いことでしょうか。

これまでの自分を取り戻す為、一緒になつて歩んでくれる人がいる。

でも、中にはこれらのリハビリを受け入れることができそうもない心理的な傷を背負っている人達もいるかも知れません。

私見となりますが、リハビリには\*ふたつあると思っています。ひとつは、身体的なりハビリ。そしてもうひとつは、\*こころのリハビリ。\*こころとからだは、生命の両輪。

そしてからだを支えるのは、こころ。

こころのリハビリとは、どんなものがあるのでしょうか。例えば、高齢者の方々は人生の先輩として、培った生きる知恵や経験を豊富に保有しています。その反面体力の低下や交通手段の問題から生活の場でそれらを発揮する機会が減少しているケースが少なくありません。地域の人達が、話し合いの場への参加を促したり、皆さんの前でその豊富な知識を基にした意見等を求めること。かつて自分がいた場所、居

場所への復帰。これは社会参加のリハビリ。必要とされているという気持ちは、生活を送る上で大きな活力となるでしょう。また、家族との何気ない日常的な関わり。例えば一緒に買い物に行くことや、子供さんやお孫さんと一緒に時間を過ごすこと。孤独から解消されること。自分には血の繋がった家族がいるとの思い。これも生きる上で大きな支えとなることでしょうか。

こころとからだのリハビリを組み合わせてやること。このことで生活の活力を維持していくことができると考えています。そしてもつとと言うと専門的な強みと\*専門的ではない\*温かみがあるのではないのでしょうか。家族や仲間たちが、これまでと同様に、飾り気の無い素朴で純粹な気持ちで、関わり方で接すること。これこそがその人の日常生活を取り戻すこと(リハビリテーション)の意義に繋がると考えます。そんな人らしい思いがリハビリの持つ可能性。

ケアマネジャー 岡野 貴

# 私の<sup>メニュー</sup>MENU

(1人分 82kcal)

## ☆黄菊の白和え

秋の訪れを知らせる一品です。

### ●材 料

黄菊 6個／春菊 1/2束／昆布出し汁 1/2カップ／塩・酢 各適量  
 白和え衣=豆腐 100g／練り白胡麻 大さじ2  
 砂糖 大さじ2／醤油 小さじ1

### ●作 り 方

- ① 昆布だし汁に1.5%の塩味をつけておく。
- ② 春菊は葉先を摘み、熱湯でさっと茹でて冷水にとり、水気を絞って食べやすい長さに切る。
- ③ 黄菊は花びらをむしり取る。鍋に湯を沸かして3%の酢を加え、茹でて水にとり水気を絞る。
- ④ 黄菊と春菊を合わせて、①に15分浸す。
- ⑤ 白和え衣の豆腐は、布巾で包み皿などを重石にして、軽く水気をきり裏ごしをする。
- ⑥ ⑤をすり鉢に入れて練り、白胡麻、砂糖、醤油を加え、すり混ぜて白和え衣を作り、④の汁気を絞って加え、サックリと混ぜ器に盛る。

滴翠苑 管理栄養士 高田 恵美子

今月のことば 72

学問に遅き時なし  
七十の手習い

ご利用をお待ちしています

養 護 老 人 ホ ー ム	滴	翠	苑
救 護 施 設	慈	翠	館
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
ユ ニ ッ ト 型 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
シ ョ ー ト ス テ イ 施 設	明	翠	苑
独 立 型 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー	華	翠 会	館
明 翠 苑 居 宅 介 護 支 援 セ ン タ ー			

職員募集中 詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医 療 法 人 高 木 医 院  
 宗 教 法 人 時 宗 華 園 寺  
 社 会 福 祉 法 人 滴 翠 会 退 職 職 員 後 援 会 翠 進 会

